

リハビリ通信

第9号

令和元年6月17日

リハビリ通信担当発行

1. リハ室から見える雪

去年の冬は雪が少なかった
ですね。年内はみられず年が明
けて2月にリハビリ広場にうっ



すらと積もりました。山の方はそ
れなりに降ったようで男体山も
きれいに雪化粧しました。下の2
枚の写真は、なんと！4月10日
に降った雪の様子です。右の写真

でわかるでしょうか、桜が満開になっています。この春は日によっ
て寒暖差が大きくて皆さん大変な思いをしたのではないのでしょうか。



2. 迷い鳩



にくいかもしれませんが何となく疲れているように見えました。最初は自然にまた飛んでいこうと見守っていましたが、半日たっても飛んでいく様子はなく、よほど疲れているのではないかと思い近づいてみました。すると両足に

リングがついており、野鳩ではなく伝書鳩のようでした。何とか今確保しようとしたのですが最後には飛んで行ってしまいその日は保護



リハビリ室は北棟 6 階のもっとも見晴らしの良いところにあるので虫も含めて珍客が時々来ます。

3月5日に朝出勤するとリハ室の外のフェンスに1羽の鳩がいました。写真では少しわかり



することができませんでした。次の日もフェンスに戻ってきていましたが午後いつのまにか飛んでいってしまいました。無事に目的地に着くといいのですが。

3. 4月1日

例年4月1日といえば年度の始まり、エイプリルフールですが、今年に限っては日本にとって一大イベントがありました。新しい元号の



発表です。11時30分に発表になるということで、写真のようにリハ室のテレビの前には人だかりができました。しかし、なかなか発表されずリハビリをしながら待っていたら11時40分過ぎになっ



てやっと発表されました。リハビリではこのような現実感のある行事、季節感やイベントを大切にしながらリハビリをしています。

4. 春の宇都宮病院

今年も宇都宮病院の桜の木々はきれいに満開になりました。特に正門前と横の駐車場の桜はとてもきれいです。患者さんによっては車いす等で木



のそばまでご家族と散歩している姿を見かけることがあります。昨年よりは短いですが、それでも比較的長く桜を楽しむことが出来ました。風の強

い日には花びらがリハ室の高さまで舞い上がってとてもきれいでした。ただ、前にも書きましたが雪が降るくらい寒い日もあって寒暖差は大きかった気がします。



5. 花見会



桜の満開に合わせて、作業療法の集団活動で花見会を開催しました。今回は実際に花見に行くのではなく、フラワーペーパーで作った桜の花を枝に見立てた筒に

みんなで作りました。桜の花は3月から患者さんと一緒にフラワーペーパーで50個以上作りました。最初はきれいにできないのですが数個作るとそれなりの出来になり、最後には売れるのではないかと思えるような完成度の高い花を作りました。花見会では、桜の花を思い思いのところに花を



付けるので一本一本違う木になりました。皆さんとても楽しそうに活動されていました。今年もたくさん季節感のあるイベントを開催したいと思っています。



付けるので一本一本違う木になりました。皆さんとても楽しそうに活動されていました。今年もたくさん季節感のあるイベントを開催したいと思っています。